

芦屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略

1 総合戦略のめざす基本的な方針

芦屋町には特徴のある様々な景観をみせる海岸線があり、大きな魅力のひとつです。また芦屋釜をはじめとした豊かな歴史文化、海産物や農産物といった豊富な資源。これらの資源を磨きあげ、つなぐことで「観光資源」として新たな魅力を付加していきます。

また、まちの魅力を町民が知ることが大切です。町民みんなが芦屋町の魅力に気付くための取り組みを進めます。町民みんなで「魅力」を多くの人に伝えることで、「行ってみたいまち」「住んでみたい・住み続けたいまち」を目指していきます。

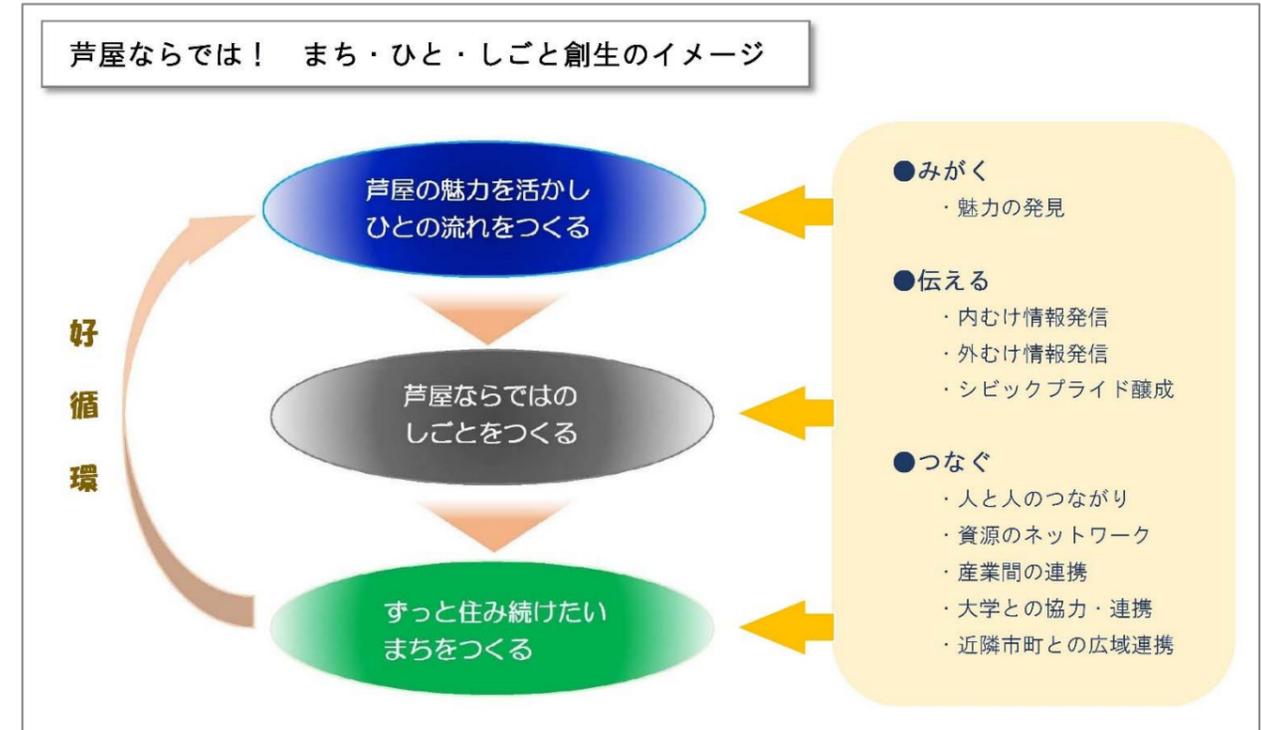
元気な芦屋町をつくるため、地方創生の取り組みでは、まず「ひと」の流れをつくります。「ひと」の流れから、芦屋ならではの「しごと」が生まれ、住んでみたい・住み続けたい「まち」を目指し、まち・ひと・しごとの創生を推進します。

芦屋の魅力を活かし、磨き・伝え・魅せる「観光」による新しいひとの流れをつくる

「芦屋には海がある。芦屋釜がある。」「芦屋ならではの魅力がたくさんある。」
この魅力を多くの人に伝え、新しいひとの流れをつくります。

芦屋の魅力を知り・愛し・誇りの持てる、住み続けたい元気なまちをみんなで作る

「芦屋にはこんな魅力がある。」このことを町民が知り、郷土を愛する心を育てます。
これにより、町民みんなで、「元気のあるまち」、「住み続けたいまち」をつくります。



2 元気な芦屋実現のための政策目標

政策目標 I

芦屋の魅力を活かし、新しいひとの流れをつくる

本町の魅力ある豊富な資源を発見し、磨きあげ、それぞれをつなぐことで、それぞれの付加価値を高めるとともに、回遊性と滞在時間を高めていきます。また、町民が町の魅力を知ることや、情報発信の仕組みをつくることにより、新しいひとの流れをつくります。

政策目標 II

芦屋ならではのしごとづくりを進める

本町の土地利用を活かし、設備投資の少ないクリエイターやIT関連の起業・誘致、空き店舗や空きビル・賃貸住宅や空家などを活用した企業誘致や、サテライトオフィス誘致などにより、しごとづくりを推進します。

政策目標 III

若い世代が安心して結婚・出産・子育てができる環境をつくる

若者の出会いの場を創出するとともに、安心して結婚・出産・子育てのできる環境と子育て世帯への支援を充実していきます。

政策目標 IV

ずっと住み続けたい、時代に合った地域をつくる

公共交通ネットワークを充実させるとともに、子どもから高齢者までが安心して生活できる、コミュニティあふれる地域づくりをめざします。また、近隣の市町との連携により生活関連サービスの充実を図っていきます。

3 総合戦略の計画期間

平成 27 年度から平成 31 年度まで 5 年間



芦屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策の体系図

政策目標 I

芦屋の魅力を活かし、
新しいひとの流れをつくる

戦略1 シティプロモーション

- ① 芦屋流情報発信プロジェクト
- ② あしやファン倶楽部の創設

戦略2 芦屋流おもてなし

- ① まちかど観光案内所の設置
- ② 観光ガイドの育成
- ③ 町民むけ情報発信プロジェクト
- ④ あしや観光大使の創設
- ⑤ Wi-Fiスポットの整備

戦略3 地域資源を活かした観光の魅力づくり

- ① 海岸線や海を活かした魅力向上プロジェクト
- ② 歴史・文化資源魅力向上プロジェクト
- ③ 着地型観光の推進
- ④ イベントの魅力アップ・創出プロジェクト
- ⑤ ボートレース芦屋・航空自衛隊芦屋基地との連携
- ⑥ 地域おこし協力隊の導入

戦略4 オンリーワンの芦屋釜を活かした魅力づくり

- ① 芦屋釜の里魅力向上プロジェクト

戦略5 芦屋港レジャー港化

- ① 芦屋港のレジャー港化推進

戦略6 芦屋流移住・定住の推進

- ① 移住・定住促進プロジェクト
- ② 空家有効活用プロジェクト

政策目標 II

芦屋ならではの
しごとづくりを進める

戦略1 海を活かした 観光型ビジネスの創出

- ① 海がみえる・海を活かしたショップの起業・誘致
- ② 水産物を活かしたビジネスの創出

戦略2 芦屋ならではの起業の支援

- ① IT・クリエイターの起業・誘致
- ② サテライトオフィス誘致
- ③ 空店舗・空家を活かした起業・誘致

戦略3 活気ある事業所づくり

- ① プレミアム商品券の発行
- ② 町内事業者への支援拡充
- ③ 雇用の確保対策

戦略4 地産地消の推進

- ① 芦屋製品の消費拡大推進
- ② 農商工等連携事業の推進
- ③ 直売所等の整備推進

政策目標 III

若い世代が安心して結婚・
出産・子育てができる環境をつくる

戦略1 結婚・出産の希望実現

- ① 出会いの場の創出
- ② 妊娠期から出産までの支援充実
- ③ 新婚・子育て世帯
民間賃貸住宅家賃補助制度の推進

戦略2 芦屋の子は 芦屋で育てる教育環境づくり

- ① さわやかプロジェクトの推進

戦略3 いきいき子育て支援

- ① 多様な子育て支援
サービスの充実と総合的な展開
- ② 保育サービスの向上
- ③ 保育士確保対策
- ④ バス通学補助
- ⑤ 子どものあそび環境整備

政策目標 IV

ずっと住み続けたい、
時代にあった地域をつくる

戦略1 交通ネットワークの充実

- ① 芦屋タウンバス事業の充実
- ② 広域連携による公共交通ネットワークの推進

戦略2 みんなでつくる あしや・協働のまちづくり

- ① 協働のまちづくりの推進
- ② シビックプライドの醸成
- ③ 高齢者が生き生きと生活できる環境づくり
- ④ 安全・安心な地域づくり

戦略3 広域連携の推進

- ① 北九州市との連携中枢都市圏構想の推進
- ② 遠賀・中間広域連携推進プロジェクトの推進

戦略の実現に向けて

◆連携・ネットワーク強化

行政内部はもちろん、関係機関や関係団体などとの連携・ネットワークの強化を図ります。

◆大学との連携

大学との連携により様々な取り組みを推進することで、若者の活気あふれるパワーと知恵を集約し、元気な芦屋町をつくります。